

令和7年 第2回 横手市中心市街地活性協議会 議事要旨

日 時	令和7年7月 29 日(火)10:00～11:10
場 所	横手市役所 本庁舎5階 第二委員会室
出席者	渡部 尚男委員、高橋 雅博委員、打川 敦委員(代理出席 佐々木義和委員)、 黒丸 雄平委員、松井 豊委員、畠山 政士委員、齋藤 善一委員、佐々木 義幸委員、 竹村 敬委員、佐藤 和志委員(代理出席 阿部秀和委員)、 山石 均委員(代理出席 高橋惣平委員)、小坂 広美オブザーバー
欠席者	佐藤 誠一委員、高橋 淳委員、佐々木 均委員、南川 彰宏委員、 清水 明彦オブザーバー
事務局	小玉部長、宮本室長、高橋室長代理兼整備係長、吉野副主幹兼計画係長、酒井主査
議 事	1. 開会 2. 会長あいさつ 3. 議事 報告第1号 横手市中心市街地活性化基本計画の素案(作成中)について 4. 今後のスケジュール等について 5. その他 6. 閉会
資 料	【資料1】横手市中心市街地活性化基本計画(案) 【資料2】令和6年 11 月 18 日時点 最終案からの修正箇所一覧 【資料2別紙①】「3. 中心市街地の活性化の目標」新旧対照表 【資料2別紙②】「4～8(事業に関する事項)令和6年 11 月 18 日時点 最終案からの修正箇所一覧 【資料3】横手市中心市街地活性化基本計画策定スケジュール

【議事要旨】

次 第	発言者	発言概要
1.開 会	司会	ただいまから、第2回「横手市中心市街地活性化協議会」を開会いたします。
2.会長あいさつ	渡部会長	皆様におかれましては大変お忙しい中、本協議会のご出席を賜り、誠にありがとうございます。 本日は令和7年度の第2回目の協議会です。本日は市が現在進めている横手市中心市街地活性化基本計画の素案について説明を受け、今後の計画策定に向けて、委員の皆様より、様々な立場からのご意見を頂戴したいと思います。ぜひとも積極的なご意見を賜りますようお願い申し上げまして挨拶とさせていただきます。よろしくお願いいたします。
3.議事 報告第1号	渡部会長	はじめに、報告第1号 横手市中心市街地活性化基本計画の素案(作成中)について、事務局より説明願います。
	事務局	～事務局より説明～ 【資料1、2】
	渡部会長	報告第1号について、それぞれ議員の皆様よりご意見を頂戴したいと思います。
	佐々木義和 委員	追加した事業の中の「まちなか回遊空間調査検討事業」について、回遊したくなるまちづくりということで歩道などの調査検討を行うという説明でした。駅東口は再開発が進んで非常に人通りが良くなっています。我々の事務所は駅に入っており、駅の西東の流れをもう少し良くできたらと思っています。検討して頂きたいのは自転車です。ふるさと村や新体育館に自転車で行ける様になれば良いと思います。東西自由通路の自転車での移動について、調査検討に加えて頂ければと思います。
	高橋雅博委 員	資料2別紙①、「公共施設の利用者数」についてです。「既存公共施設は、令和2年度から令和6年度の増加率で推移すると仮定」と書いてありますが、令和2年度から令和6年度の増加率は倍近いので、目標値、説明文に誤りがあるのではないのでしょうか。コロナ禍前の数値と令和6年度の数値による計算でしか。
	事務局	失礼しました。資料2別紙①の記載に誤りがあります。 資料1の 29 頁をご覧ください。こちらにご指摘いただいた既存施設の目標値について説明があります。増加率は Ao-na を除いたものとなっています。かまくら館とサンサン横手、Y2ぷらざの利用人数について、令和2年度から令和6年度にかけて若干増加しており、増加率は 3.5%です。説明文にわかりにくい部

次 第	発言者	発言概要
		分があると思うので、わかりやすい記載の仕方を検討したいと思います。
	高橋雅博委員	次の頁の最後に赤字で「目標値は、639,300 人とする」と記載がありますが、こちらについてはいかがでしょうか。
	事務局	目標値は 524,400 人です。大変申し訳ございません、訂正いたします。
	黒丸委員	昨年度までは市民会館の整備があつての検討でしたが、それが抜けた中で、今何をやるのかというと、中心市街地をもう一度見直すということで進められているのかなと思います。そもそも目標は何か、市民会館なしで改めて考えてみました。 今、横手市の中心市街地の土地利用は歯抜けの状態、駐車場になっています。駐車場が適切なところ、利用されるところに計画されているのか、行政として先導しているのかというと、懐疑的です。駅前、今再開発していますが、駐車場が足りないのではないかという話を聞きます。今日の議題から外れるかもしれませんが、そういったところも含めて整備していかなければと思います。 西口に関してですが、国道 13 号の横断歩道ではなく、お金がかかりますが地下道や高架を検討するべきかと思います。 西口は区画整理事業をしたときに、商業用地としての利用に関する方向性がないまま整備されたのではないかと思います。ロードサイドで駅がとても近く、非常に良い立地なのに、住宅が点在しています。商業集積するためにどうするか、市として計画がないまま区画整理をして歯抜けになっているように思います。外部・内部の人が大規模な投資をしてなにかしようとしても、そこで妨げられる。市民会館を整備することになった際、行き来する人たちへの利便施設として商店などが張り付いていく中で、今の状況では、そこに投資してまちづくりをしたい、といったことは難しいのかなと思います。市民会館の件は今後どうなるのかはわかりませんが、そういったことも含めて、西口について、民間任せにするのではなく、行政として、都市計画としてどうするのかを、今一度考えてもいいのではないかなと思います。 駐車場と歩行者通路の適正な配置などに対して、行政がどこまで介入できるかというのはあると思いますが、中心市街地全体で計画してはいかがかなと思います。 今回の資料に対しての意見にはなっていないかもしれません

次 第	発言者	発言概要
		が、要望としてお願いしたいと思います。
	事務局	ありがとうございます。西口の今後のあり方、というご意見だったと思います。西口の回遊性という部分については、市民会館を見据えて検討しているというお話を先ほどさせていただきました。それに併せて、商業的な、民間事業者が投資できるようなまちづくりの方向性について市として示して進めていくべきではないか、というご意見だったと思います。 駐車場などはハード整備なので今すぐ素案に載せるのは難しいかもしれません。市民会館については一時中断ということですが、市としては建設する方向性であります。この計画自体も今年度作成して終わりではなく、毎年度、新しい事業や方向性、例えば西口でなにかやっていくという形があれば、計画の変更・修正を図っていきます。市としても西口をどうしていくかということを念頭に置きながら今後検討していきたいと思っています。
	松井委員	昨年の段階でもお話しましたが、本気で中心市街地活性化を考えるならば、やはり東口に人を誘導すること、それから新たな施設、市民会館に誘導するまでの横手の魅力をどこまで引き上げるか、ということがとても大切だと思います。集客装置として人を呼べるものがないと、今まで通りの流れで、あとは人が減っていくだけ、という形の中心市街地活性化のプランになってしまうと思います。もう少し横手が良くなるプランがあってもいいのではないかと思います。 西口駅前振興組合と表裏一体でNPO横手駅西口駅前街づくりという組織があるのですが、そこで中心市街地活性化に向けていろいろなプランを検討しています。西口には、全国に類のないモーターターミナル、バスターミナル、交通ターミナル、さらには道の駅を作ってもいいのではないかと検討しています。 この中心市街地活性化の協議会があるうちにできるだけプランを提案したいと思っています。
	事務局	ありがとうございます。先日も振興組合さんの方でもお話をさせて頂きました。民間事業者さんからはこの計画に関連して支援措置を使えないかをご相談を頂いたりしています。モーターターミナルというご意見も頂いています。確かに横手駅というのは重要な交通のハブです。東口にはバスターミナルがありますが、西口をどうしていくかは課題の一つであると考えています。道の駅に関しては、今のところ予定は無いですが、交通をどうしていくかというのは中心市街地活性化基本計画のなかでも重要な

次 第	発言者	発言概要
		部分として位置づけをされています。市の方でもデマンド交通等を進めていますが、路線の見直しなども含めて検討していきたいと思います。
	畠山委員	昨年東口には Ao-na などが建ち、本当に駅前が活性化したと思います、ありがとうございます。 一つ質問です。資料2別紙②の「素案への記載を保留している事業」ということで「横手市オンデマンド・空港送迎サービス事業(よこてWARP)」がありますが、一日の利用実績はどれぐらいなのでしょう。
	事務局	今、実績の資料がないので、確認して後ほど回答致します。
	畠山委員	事業継続するということは、利用者が多いということでしょうか。
	事務局	具体的な数値は持ち合わせていませんが、ビジネスでいらっしゃる方が結構利用されているようです。
	阿部委員	ほぼ毎日稼働している状態です。
	畠山委員	1 回500円で、非常にいいサービスだと思いますし、西口からということで、もう少し PR していただければ、増便もできると思います。引き続きよろしくお願いします。
	齋藤委員	昨年からずっとやってきたものの中から市民会館の建設に関わる部分がそっくり抜け落ちた形になっているのだと思います。市民会館ありきで回遊性や他の施設との関係性などをずっと議論して計画が作られてきたと思います。そこから市民会館が無くなったときに、その関連性を含めて計画を見直したのかどうか、「ただ市民会館が無くなりました他はそのままです」というような状態になっていないかどうかが、少し気になる所です。内容についてはあまり詳しくわかりませんので申し上げることはありませんが、市民会館無しでも活性化できる計画であるという考えでやられているのか、心配しています。
	佐々木義幸委員	齋藤委員の意見に近いのですが、これまで市民会館についての議論をしてきたので、それはずして、あらためて中心市街地の活性化をということで考えると、例えば課題図の居住エリアに関しての議論もあまり深まっていないと思います。空き家バンクや移住などありますが、目標値はマイナス傾向ではあるものの、達成できるのかなと思っています。 回遊性を高めるということに関しては、西口との連結、佐々木委員が言ったような自転車など、自分も住んでいて不便を感じ

次 第	発言者	発言概要
		るので、見直しが必要なのではないかと思います。
	竹村委員	中心市街地活性化の課題ということで、先ほど出ました駅から市民会館までのルートについてですが、推奨・最短ルートとしては、これが一番効率的なのかなと思います。 市長の6月の所信説明の中で、「今年度国の計画認定を目指している中心市街地活性化基本計画におきましては、横手駅西側における賑わい創出策についても検討を重ね、横手駅を中心とした中心市街地全体の活性化が図られるよう計画を策定してまいります」という説明がありました。 西口の開発というのは、ルートだけで考えるのではなく、ルートと賑わい創出とを一体で考えていく、というのが良いのではないかと思います。
	小坂オブザーバー	今年度から参加させて頂いておりますが、皆さんがこれまで検討を重ねてきてとても充実した内容になっていると思います。関係者の皆様のご尽力に改めて心から敬意を表します。 私は市外から通勤しています。親戚が横手市に住んでおり小さいころから慣れ親しんだまちです。改めて客観的にこの計画を眺めて気付いたことをお話させていただきます。 とても事業が盛りだくさんで、すごく良い、活気があると思う反面、この事業に関わる方はおそらく一人で何役も、いろんな事業を担っている状態なのではないかと思います。この先、担い手の世代がだんだん減少していくと、この事業がどうなるのかと心配になりました。持続可能な仕組みや、上手に外の力を活用していくといった視点を取り入れて行ったら良いのではと思います。誘致企業の方々とお話をする機会があるのですが、皆さん地元と共に歩みたい・貢献したいという気持ちを強くお持ちで、例えば、地域の清掃活動にも取り組みたいといったお話もよく伺います。また、出張先で見かけたのですが、遊歩道の花壇に企業の協賛プレートがあり、企業がまちづくりに積極的に関わっているのがわかり、まち全体に活気があると感じられました。企業に無理のない範囲で持続的に関わっていただく。イベントや催しに参加して頂くだけではなく、終わった後にどうやって企業との継続的な関わりを作っていけるかということも視点の中に入れたら良いのではないかと思います。 また、学生の力をとり入れたらいいのではないかと思います。計画書の中にその部分があまり無いと感じました。皆さんご存じの通り、県内の大学の学生が地域に出向いて一緒に地域課題

次 第	発言者	発言概要
		に取り組んでいる例があります。 まちなかウォークアブル調査検討事業というのが西口の回遊性向上の事業としてあったと思いますが、もし事業化されるのであれば、学生が関われる仕組みがあれば発想の幅も広がるし、市内のスタートアップ起業とのつながりも出来たり、将来学生がこのまちで起業して活躍する可能性も出てくるのではないかと考えています。 横手というまちはベースも出来上がっていて、恵まれたまちだなと改めて思いました。バランスの取れたまちづくりが進んでいくことを願っています。
	渡部会長	駅前開発等々については、商工会議所が駅前に移転して、活性化協議会が立ち上がってこれから具体的に動いていく形になっています。 図書館が Ao-na に移転したことで、大町地区では人の流れが無くなっています。商工会議所や図書館の跡地について、駅前だけではなく、歴史、文化、住居と総合的に考えると、ロケーション的に山も川もあるという地区なので、住居と文化という考え方で活性化をしていただければと思います。 もう一つの大きな核として、住環境と文化ということで検討いただければ、もっと魅力のある地域になると思いました。
	黒丸委員	小坂オブザーバーから先ほど学生の関わりのお話がありましたが、先日たまたま教育長とお話させて頂いた際に、Ao-na で小中学生を対象に、まちづくりや Ao-na の使い方について子どもたち自身が考える事業をしているとお聞きしました。まちづくりや施設の使い方を子どもたちが考えるということですので、教育委員会にヒアリングして、本計画の事業として加え、事業も育てていくということも良いのではないかと思いました。ご意見を伺い、意見として追加させていただきました。
	渡部会長	他にご意見ありますでしょうか。とくになければこれで議事を終了いたします。ご協力ありがとうございました。
	司会	渡部会長ありがとうございました。委員の皆様、貴重なご意見をありがとうございました。 続いて、次第の「4. 今後のスケジュール等について」、事務局より説明願います。
	事務局	スケジュールの説明の前に、先ほどお話があった「よこてWA RP」の件、稼働状況について資料を確認したところ、利用期間4月1日から6月30日までで予約件数が2,800件でした。午前午

次 第	発言者	発言概要
		後に必ず運行しており、稼働率は98.6%と高い状況です。こうした実績を踏まえ、事業について検討したいと思っています。
4. 今後のスケジュール等について	事務局	～事務局より説明～ 【資料3】
5. その他	司会	今後のスケジュールに関して、ご質問等ございませんでしょうか。 続いて、次第の「5. その他」になります。 皆さまのお手元に第1回の議事要旨をお配りしました。発言内容などをご確認いただいて、修正等があれば8月8日(金)まで、事務局にご連絡くださいますようお願いします。議事内容については市の HP で公開することになっておりますので、ご確認をお願いします。
	齋藤委員	先ほど指摘があった資料の誤りについては、どのように対応されるのでしょうか。
	事務局	修正したものを後程郵送等でお送りさせていただきます。
	齋藤委員	事務局の資料のチェック体制を再検討する必要があると思います。誤りがあると、皆さんは一生懸命やっているのに、作ったものに対する不信感を持たれることになります。
	事務局	資料の作成についてはミスなどないようにチェックして、皆さまに適正なご審議を頂くよう努めてまいりたいと思います。大変申し訳ありません。注意してまいります。
6. 閉会	司会	他にご意見ご質問等はございませんか。 他にご意見がないようですので、これをもちまして、第2回「横手市中心市街地活性化協議会」を閉会いたします。 本日は誠にありがとうございました。